

NEWS RELEASE

GRIFFY、『令和7年度 インフラ DX 大賞』スタートアップ奨励賞を受賞

～体調管理ソリューション「GenVital LTE」の有効性、先進性、波及性が評価され受賞～

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役 入澤 拓也、以下「エコモット」）および連結子会社である株式会社 GRIFFY（本社：東京都千代田区、代表取締役 入澤 拓也、以下「GRIFFY」）は、GRIFFY が2025年12月17日に、国土交通省主催の「令和7年度 インフラ DX 大賞」において、「スタートアップ奨励賞」を受賞したことをお知らせ致します。



このたび、2025年5月の提供開始からわずか半年で100社を超えるユーザーから、累計2,200台以上の導入を頂いた、体調管理ソリューション「GenVital（ゲンバイタル）LTE」が、有効性、先進性、波及性の各観点において以下の点を高く評価され、「スタートアップ奨励賞」を受賞しました。

- GPS搭載のリストバンド型機器を採用し、クラウドサービス上で位置情報をリアルタイムに確認可能としたことで、熱中症リスクが高まった着用者の所在の即座の把握を可能にした。建設現場における熱中症リスクの早期検知と迅速な対応を可能にし、作業員の安全性向上に有効な技術である。
- 株式会社大林組が特許を取得している体調管理アルゴリズムを専用クラウドサービスに組込んで算出した熱中症リスク指標を用いて判定を行うため、気温や体温等ではなくWBGT値と心拍数に基づくアルゴリズムでの判定を実現し、アラートの頻発を抑制できる点が特徴である。
- クラウドサービスによる複数現場の統合管理は、担い手不足や高齢化といった建設業界の課題に対し、DXによる安全性向上と業務管理の効率化に貢献するため、多くの建設現場での普及が見込まれる。加えて、転倒時の衝撃検知や作業者からのSOS通知などの新機能を搭載済みであり、利用シーンの拡大にも取り組んでいる。

出典：国土交通省Webサイト「受賞取組概要(i-Construction・インフラDX推進コンソーシアム会員部門)」(<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001973096.pdf>)より引用

現在、GRIFFYではご利用者からのフィードバックを参考に、GenVital LTEの機能追加やIoTサービス連携の検討を進めています。本受賞を契機に、製品の満足度向上とユーザー層の拡大を加速化し、安全で効率的な現場管理の実現に一層貢献してまいります。

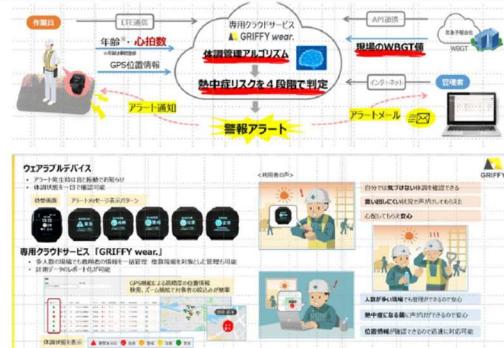
33. リストバンド型機器で個別熱中症リスク管理

国土交通省

業者名 株式会社GRIFFY
本社所在地 東京都

【取組概要】

建設現場での熱中症発症リスク低減を目指し、体調管理システム「GenVital LTE」を開発した。①リストバンド型機器から収集した心拍数、②作業員の年齢、③現場のWBGT値をもとに熱中症リスク指標を算出し、閾値を超えた場合は、管理者および着用者に同時に警報アラートを通知する。加えて、クラウドサービス上で作業員の一括管理、位置情報のマップ表示が可能であり、作業員の安全性向上および確認作業の省力化を実現した。



- GPS搭載のリストバンド型機器を採用し、クラウドサービス上で位置情報をリアルタイムに確認可能としたことで、熱中症リスクが高まった着用者の所在の即座の把握を可能にした。建設現場における熱中症リスクの早期検知と迅速な対応を可能にし、作業員の安全性向上に有効な技術である。
- 株式会社大林組が特許を取得している体調管理アルゴリズムを専用クラウドサービスに組込んで算出した熱中症リスク指標を用いて判定を行うため、気温や体温等ではなくWBGT値と心拍数に基づくアルゴリズムでの判定を実現し、アラートの頻発を抑制できる点が特徴である。
- クラウドサービスによる複数現場の統合管理は、担い手不足や高齢化といった建設業界の課題に対し、DXによる安全性向上と業務管理の効率化に貢献するため、多くの建設現場での普及が見込まれる。加えて、転倒時の衝撃検知や作業者からのSOS通知などの新機能を搭載済みであり、利用シーンの拡大にも取り組んでいる。

出典：国土交通省Webサイト「受賞取組概要(i-Construction・インフラDX推進コンソーシアム会員部門)」(<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001973096.pdf>) より引用

■「インフラ DX 大賞」について

インフラ分野において、データとデジタル技術を活用し、建設生産プロセスの高度化・効率化、国民サービスの向上等につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開することを目的とした、国土交通省による表彰制度です。令和7年度は、有効性・先進性・波及性の観点で、特に波及性の観点を重視した上で評価が行われ、計 33 団体（国土交通大臣賞 4 団体、優秀賞 27 団体、スタートアップ奨励賞 2 団体）が受賞者に決定されました。

（国土交通省 プレスリリース）

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001273.html

■GenVital LTE（ゲンバイタル LTE） 製品概要

- リストバンドから収集される現場作業員の心拍数と位置情報、および建設現場内の暑さ指指数に基づき、体調管理判定アルゴリズムによる計算を行います。作業員の体調は 4 段階の総合アラートとして表示され、速やかに作業管理者と作業員本人に通知されるため、現場作業員の体調管理を強力にサポートするソリューションです。
- 株式会社大林組と共同開発を行い、2024 年に大林組が施工する約 60 現場、約 3,000 人の作業員に導入された「GenVital」と同様、大林組が開発した体調管理判定アルゴリズムを使用します。心拍数を計測するリストバンド※から、専用クラウドサービス「GRIFFY wear.」に LTE 通信で直接データを送信するため、現場作業員はリストバンドを装着するだけで手軽に利用可能です。
- リストバンド装着者の転倒を検知する機能や、装着者から作業管理者への SOS 発信、作業管理者から装着者へのメッセージ発信を行う機能も実装済みです。リストバンドから位置情報データも取得するため、アラート通知の対象者や SOS 発信者の現在位置を容易に特定できます。さらに、現場内の暑さ指指数はウェザーニューズ社から API 連携により取得できるため、現場での暑さ指指数計測を行うことなく製品をご利用いただけます。
- 心拍数の計測間隔は 20 秒、専用クラウドサービス上の収集データは 1 分間隔で更新されます。クラウドサービスの管理画面では、心拍数や暑さ指指数、SOS 発信や転倒発生の状況をリアルタイムで確認可能です。

※リストバンドはネットワークコミュニケーションズ株式会社製のウェアラブルデバイスです。

リストバンド表示イメージ



クラウドサービス 画面イメージ

■ 関連情報・関連プレスリース

エコモットの連結子会社 GRIFFY、体調管理ソリューション「GenVital LTE」に 新たに「メッセージ送信機能」・「IoT 連携機能」を追加
<https://www.ecomott.co.jp/topics/5332/>

エコモットの連結子会社 GRIFFY、体調管理ソリューション「GenVital LTE」に 新機能「SOS 通知」・「転倒通知」を追加
<https://www.ecomott.co.jp/topics/5297/>

エコモットの連結子会社であるGRIFFYが提供する 体調管理ソリューション「GenVital LTE」 出荷数が1,500台を突破
<https://www.ecomott.co.jp/topics/5206/>

エコモットの連結子会社GRIFFY 「GenVital LTE」を2025年5月より提供開始
<https://www.ecomott.co.jp/topics/5169/>

エコモットの連結子会社であるGRIFFYが現場作業員の体調管理ソリューション「GenVital（ゲンバイタル）」を大林組と共同開発
<https://www.ecomott.co.jp/topics/4798/>

■ エコモット株式会社について

エコモットは 2007 年の創業以来 IoT 専業のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017 年 6 月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018 年 6 月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019 年 1 月に KDDI 株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地 : 〒060-0031 北海道札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 5 号 カレスサッポロビル 7 階

代表 : 代表取締役 入澤 拓也

設立 : 2007 年 2 月

資本金 : 6 億 1,796 万円 (2025 年 8 月末現在)

事業内容 : IoT ソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造

通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL : <https://www.ecomott.co.jp/>

■株式会社 GRIFFYについて

GRIFFYは「建設産業の未来図を、デジタルテクノロジーで描き出す。」をミッションとして掲げ、建設ドメインに特化したDXプロダクト・ソリューションの共創事業に加え、多数の建設DXソリューションを「現場ロイド」ブランドとしてラインナップしたレンタルサービス事業を運営しています。

「現場ロイド」は累計20,000件（2025年6月末現在）を超える導入実績を有しており、現場への実装で積み重ねたノウハウとデジタルネイティブな発想の組み合わせによって、生産性向上、省人化、安全対策といった建設産業全体の共通課題と向き合うことを通じて、建設産業に携わるすべての人が幸せに働く環境づくりに貢献してまいります。

所在地：〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目12番6号 内神田OSビル7階

代表：代表取締役 入澤 拓也

設立：2023年12月

資本金：6,000万円

事業内容：建設現場向けのDXソリューション提供事業

URL：<https://griffy.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社GRIFFY 企画部 大塚、都鳥

TEL：03-5289-4060 MAIL：cst-press@griffy.co.jp